

| | | | | | | | |
|------|------------------------------|-----|---|----------|----|----------|-----------|
| 科目名 | 都市的世界の社会学 | 単位数 | 2 | 授業 形態 | 講義 | 担当 教員 | 伊地知 紀子（文） |
| 英語表記 | Sociology of Urbanization | | | | | | |

● 科目の主題

都市的世界を社会学の視点から考察する。モノ・ヒト・情報がさまざまなボーダーを越えて移動する現代世界では、グローバル化が一つのキーワードとなり、日本もまたその流れのなかにある。この講義では、グローバル化のなかで生じる日本の都市的世界を朝鮮半島との関わりのなかから考える。具体的には、明治期から現代までを射程に入れ、大阪が多民族・多文化社会となっていく様子を韓国・济州島との関わりを考察対象とする。

● 授業の到達目標

都市を重層的に捉える視点を身につけ、自分に身近な歴史や生活を見直すなかで、視野を広げ汎用性の高い世界観を養う。

● 授業内容・授業計画

1. オリエンテーション
2. 日本社会とエスニシティ（1）
3. 日本社会とエスニシティ（2）
4. 韓国・济州島／日本・大阪（1）
5. 韓国・济州島／日本・大阪（2）
6. 越境する生活圏－解放前（1）
7. 越境する生活圏－解放前（2）
8. 越境する生活圏－解放後（1）

9. 越境する生活圏－解放後（2）

10. オールド・カマーとニュー・カマー（1）
11. オールド・カマーとニュー・カマー（2）
12. 都市化と移動
13. 多文化と共生（1）
14. 多文化と共生（2）
15. 試験

● 事前・事後学習の内容

事後に配布資料を熟読し、関連書籍を読むようにすること。

● 評価方法

授業中のミニレポートを含む平常点40%、期末試験60%。

● 受講生へのコメント

授業中に講義内容に関する意見を聞くことがある。

● 教材

井上俊・伊藤公雄編『都市的世界』（社会学ベーシックス4）世界思想社。

伊地知紀子『生活世界の創造と実践－韓国・济州島の生活誌から』御茶の水書房。

その他、授業中に適宜指示する。資料配布、ビデオやスライドも使用予定。